

COPD普及・啓発の 取り組みへの提言

**2010年7月23日
マツキャンヘルスケア
石川晴巳**

まず、課題の整理を

COPDは

気づきにくい
病気と思われてない
いまさら禁煙する気はない
肺機能検査が普及していない

⇒気づかせる工夫を(広報)
⇒病気としての認知を広める(広報)
⇒たばこ対策推進
⇒適切な検査の普及

なぜなら 医療サイドでは
関心が低い
治療がないと思われている
検査機器が普及していない

⇒バリアの究明を
⇒治療法の啓発(医療者向け広報)
⇒普及促進

なぜなら 患者サイドでは
年のせいと思っている
たばこのせいだと思っている
気づきにくい

⇒正しい理解の普及を(広報)
⇒たばこ対策推進
⇒分かりやすい情報の普及を(広報)

では、広報プランのポイントは？

- 1 ネーミング
- 2 情報の整理
- 3 ターゲット別の情報・メッセージ
- 4 全体プラン
- 5 啓発賛同者

1 ネーミング

「COPD」は説明に時間がかかる



「肺年齢」という新たな表現

コミュニケーション時間の短縮

「COPD」⇒「他人事」 「肺年齢」⇒「私事」



「肺年齢」でCOPD認知促進になるか？



新たなネーミングを検討する必要性は？

「悪性新生物」⇒「がん」

「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」⇒？

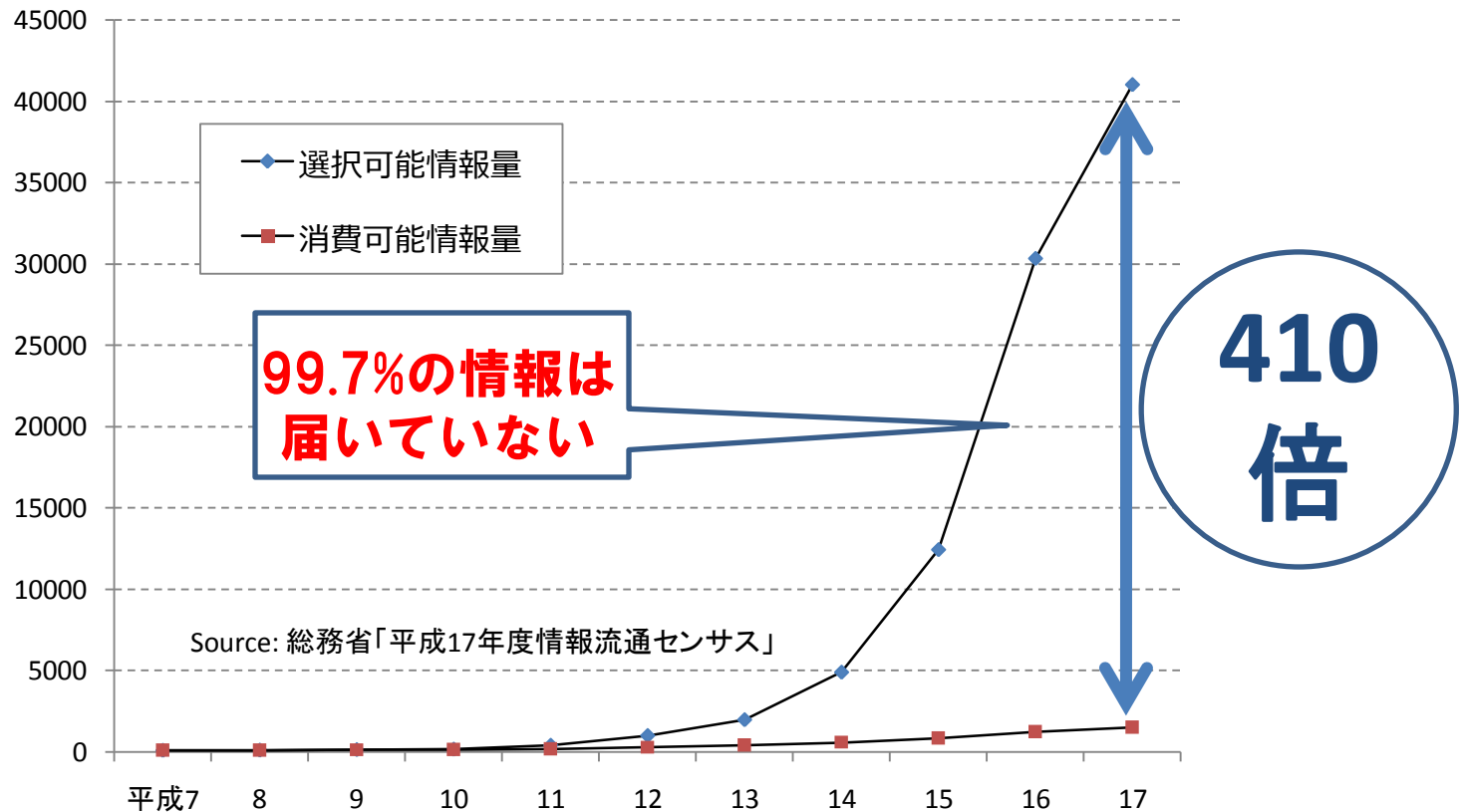
※かつての候補は「たばこ病」

2 情報の整理（要検討）

- COPDは運動時の呼吸困難を生じる進行性の病気です。
- 軽症から行動が制限され、重症化すれば相当の医療費がかかります。
- 高血圧や糖尿病などにかかっている人がCOPDを併発すると死亡率が上がります。
- COPDは生命を脅かす病気です。
- 2020年には死因の第3位になると予想されています。
- COPDの原因の90%は喫煙です。
- 未成年者の喫煙は重症COPDの発症につながります。
- 受動喫煙もCOPDの危険因子です。
- COPDは治療によって改善します

3 ターゲット別の情報・メッセージ

世の中には情報があふれている ⇒ 情報伝達は難しい



この10年間で世の中に発信される情報量は410倍に増加
発信された情報の99.7%が誰にも伝わらずに消えている

COPDのことを誰に伝えたいのか？ 誰なら関心をもち、行動を変えてくれるのか？

切実度



一般の人



喫煙者



喫煙する
スポーツ愛好家



喫煙する
高血圧などの患者



一般の人には

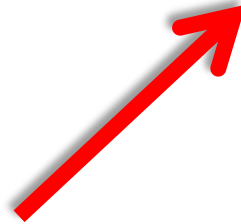
COPDを「他人事」から「私事」として
捉えてもらうことが目標

「肺年齢」をご存じですか？

- COPDは運動時の呼吸困難を生じる進行性の病気です。
- 2020年には死因の第3位になると予想されています。
- 未成年者の喫煙は重症COPDの発症につながります。
- 受動喫煙もCOPDの危険因子です。

COPDは2020年には 死因の第3位になると予想されています。

1990年	
1	虚血性疾患
2	脳血管障害
3	下部呼吸器感染症
4	下痢性疾患
5	分娩に伴う傷害
6	COPD
7	結核
8	麻疹
9	交通事故
10	呼吸器系の癌



2020年	
1	虚血性疾患
2	脳血管障害
3	COPD
4	下部呼吸器感染症
5	呼吸器系の癌
6	交通事故
7	結核
8	胃癌
9	HIV
10	自殺

WHOによる死亡順位の予測(1997)



喫煙者には

COPDを「他人事」から「私事」として捉えてもらい
喫煙の弊害を実感してもらうことが目標

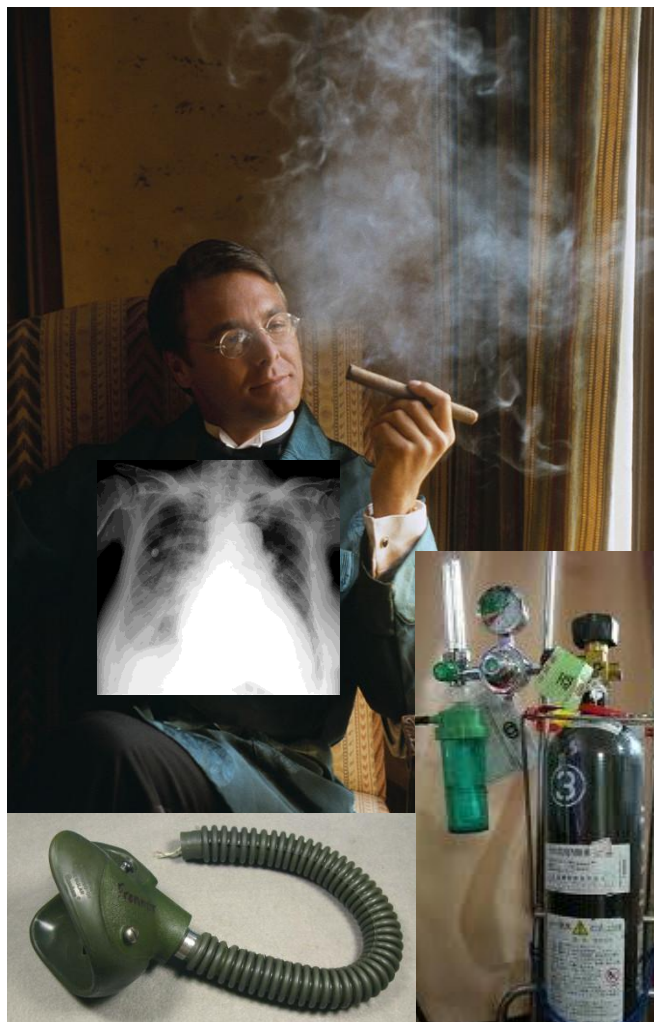
**その咳
COPDかもしれませんよ**

- COPDは運動時の呼吸困難を生じる進行性の病気です。
- 軽症から行動が制限されます。
- 重症化すれば相当の医療費がかかります。
- COPDは生命を脅かす病気です。
- COPDの原因の90%は喫煙です。
- 未成年者の喫煙は重症COPDの発症につながります。

COPDの原因の90%は喫煙です



軽症から行動が制限され 重症化すれば相当の医療費がかかります



**未成年者の喫煙は重症COPDの
発症につながります**

**女性は喫煙感受性が高いです
(分かりやすくいいかえを)**

**受動喫煙もCOPDの危険因子です
(分かりやすくいいかえを)**



喫煙するスポーツ愛好家には

COPDを「他人事」から「私事」として捉えてもらい
好きな運動ができなくなる可能性を
感じてもらうことが目標

**たばこ1箱で
走れる距離が
00メートルも縮みます**

- COPDは運動時の呼吸困難を生じる進行性の病気です。
- 軽症から行動が制限されます。
- 重症化すれば相当の医療費がかかります。
- COPDは生命を脅かす病気です。
- COPDの原因の90%は喫煙です。
- COPDは治療によって改善します

軽症から行動が制限されます。





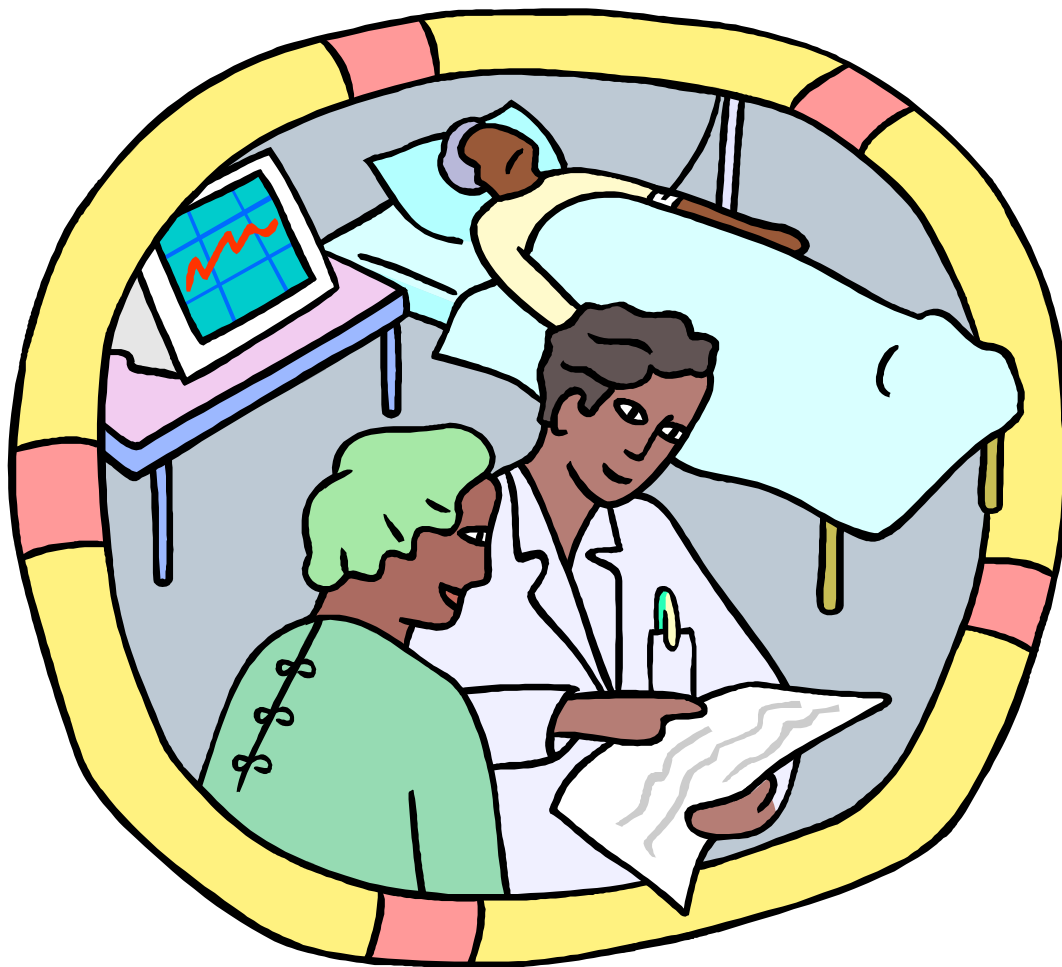
喫煙する高血圧などの患者には

COPDを「他人事」から「私事」として捉えてもらい
重大さを感じてもらうことが目標

**せっかくの治療効果を
たばこで無駄に
していませんか**

- 重症化すれば相当の医療費がかかります。
- 高血圧や糖尿病などにかかっている人がCOPDを併発すると死亡率が上がります。
- COPDは生命を脅かす病気です。
- COPDの原因の90%は喫煙です。
- COPDは治療によって改善します。

COPDを併発すると死亡率が上がります。



4 全体プラン

1. 一般の人向け

厚労省HP・関連学会HPなどに基本情報
※スークパーソンによるメッセージの発信

2. 喫煙者向け

健康診断の会場・スポーツ施設などにポスター掲示・パンフレット設置
※健診の医師から喫煙者にリーフレットを手渡しなど

3. 有病喫煙者向け

病院待合室などにポスター掲示・パンフレット設置
※担当医から患者さんにリーフレットを手渡しなど

受診・禁煙促進

4 啓発賛同者

1. 一般の人向け

厚労省HP・関連学会HPなどに基本情報

※スークパーソンによるメッセージの発信

たばこ対策と連携(自治体・学会・NPOなど)

2. 喫煙者向け

健康診断の会場・スポーツ施設などにポスター掲示・パンフレット設置

※健診の医師から喫煙者にリーフレットを手渡しなど

健保組合・スポーツ施設・スポーツ活動推進団体

3. 有病喫煙者向け

病院待合室などにポスター掲示・パンフレット設置

※担当医から患者さんにリーフレットを手渡しなど

医療関連団体・企業

受診・禁煙促進